

# 第 1 期 決算公告

自 2024 年 11 月 01 日  
至 2025 年 07 月 31 日

ラクスルバンク株式会社

# 貸借対照表

2025年07月31日 現在

ラクスルバンク株式会社

(単位： 円)

## 資産の部

### 【流動資産】

|        |             |             |
|--------|-------------|-------------|
| 現金及び預金 | 154,309,858 |             |
| 前払費用   | 29,634      |             |
| 未収消費税  | 11,582,218  |             |
| 流動資産合計 |             | 165,921,710 |

### 【固定資産】

#### 【無形固定資産】

|           |             |             |
|-----------|-------------|-------------|
| ソフトウェア仮勘定 | 122,350,605 |             |
| 無形固定資産合計  | 122,350,605 |             |
| 固定資産合計    |             | 122,350,605 |
| 資産の部合計    |             | 288,272,315 |

## 負債の部

### 【流動負債】

|        |             |             |
|--------|-------------|-------------|
| 短期借入金  | 200,000,000 |             |
| 未払金    | 40,089,460  |             |
| 預り金    | 152,904     |             |
| 賞与引当金  | 3,707,000   |             |
| 流動負債合計 |             | 243,949,364 |
| 負債の部合計 |             | 243,949,364 |

## 純資産の部

### 【株主資本】

|             |             |             |
|-------------|-------------|-------------|
| 資本金         | 50,000,000  |             |
| 資本剰余金       |             |             |
| 資本準備金       | 50,000,000  |             |
| 資本剰余金合計     | 50,000,000  |             |
| 利益剰余金       |             |             |
| その他利益剰余金    |             |             |
| 繰越利益剰余金     | -55,677,049 |             |
| その他利益剰余金合計  | -55,677,049 |             |
| 利益剰余金合計     | -55,677,049 |             |
| 株主資本合計      |             | 44,322,951  |
| 純資産の部合計     |             | 44,322,951  |
| 負債及び純資産の部合計 |             | 288,272,315 |

# 個 別 注 記 表

2024年11月01日 ～ 2025年07月31日

ラクスルバンク株式会社

## 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### (1) 引当金の計上基準

賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。

### (2) 収益及び費用の計上基準

#### (a)収益及び費用の計上基準の適用状況

重要な会計方針を記載するにあたり、当事業年度は銀行代理業のライセンス取得及び開業準備期間であり、本格的な営業活動を開始していないため、収益及び費用の計上基準については、下記「(c) 営業開始後の適用予定基準」を適用するに至っていない。

#### (b)開業準備に要した費用の処理

開業準備期間中の支出については、発生主義に基づき当事業年度の費用として計上する。

#### (c)営業開始後の適用予定基準

銀行代理業の営業開始後は、収益認識に関する会計基準に基づき、銀行との代理店契約等に定める役務の履行義務を充足した時点で、取引価格に相当する代理店手数料を収益として認識する予定である。

費用についても開業準備期間中同様に発生主義に基づき、発生した期間の費用として認識する予定である。

### (3) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

#### 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

## 2. 株主資本等変動計算書に関する注記

当該事業年度の末日における発行済株式の数： 1 万株

## 3. 収益認識に関する注記

顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報は、「個別注記表 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記 (2)収益及び費用の計上基準」に同一の内容を記載しているため、注記を省略しております。